

長井中学 東京同窓会 だより
 長井高女
 長井高校
鷹櫻会

発行
 昭和56年2月1日
 東京鷹桜同窓会
 〒173 東京都板橋区小茂根
 1-1-6-101
 電話 (03) 974-8186~7

六十年を振り返って

会長 長沼孝三



母校長井高等学校も昨年、創立六十周年記念式典を、種々の記念事業と共に立派に挙行された。

母校長井高等学校も昨年、も無く、その間一回卒の小林高記君が大変尽力されたのを記憶している。

昭和も十年代になると、戦争は満州から北支へ飛び、落ち着かぬ世の中になり、同窓会も動きはあったのですが、いずれも散発に終って居ります。

事は、誠に嬉しく感激でもありました。また、東京同窓会も心からの喜びを、大勢の会員と共に祝賀出来た事は、この上も無くすばらしい事だったと思えます。東京同窓会が始まって以来、かつて無かった大盛況の集いの後、私は東京同窓会の六十年の歴史をしみじみと振り返って見ました。

大正十四年第一回卒業生が誕生。そのころ、長中五年生の修学旅行は東京方面でしたので、翌年から、後輩を上野の宿に迎え案内するのが、在京卒業生の任務だった訳です。勿論、卒業生の数も少なく、それぞれ忙しい私生活

は今後大いに検討すべきでしょう。六十年の歴史は、会員の量と質とを大きく変えて居ります。今後、会はどうあるべきか？ 会員の責任は？ 会員の皆さんと共に熟慮し、母校の発展に寄与したいものです。

創立六十周年記念祭

大盛會

東京鷹桜会

母校、山形県立長井高等学校は大正九年開校以来、昨年六十周年を迎え、母校と同窓会では、記念事業として、①同窓会館の建設(総工費約八六〇〇万円)、②六十年史の刊行、③同窓会名簿の発行の三つを完成して、昨年九月十四日、母校で記念式典と祝賀会を盛大に開いた。

これに呼応して、東京鷹桜会も昨年十月十八日、東武デパート11階のバンケットホールで、約三百人が出席して盛大に記念式典と総会を開いた。

会はまだ総会が開かれ、長沼孝三会長が「東京の同窓会がこのように多数参集されたのは初めてで、これからが楽しみだが、手本となるのは米沢興譲館の同窓会ではなからうか。母校の発展と会員の健康を祈る」と力強く挨拶され、高橋忠三事務局長(昭26卒)の会務報告等の後、記念式典に入った。

記念式典では、故郷より列席された大場徹三同窓会副会長、中川淳教頭の祝辞の後、須藤恒雄氏(昭3卒)の乾杯で祝宴に入り、満員の会場で先輩、同輩、後輩との話に花が咲き、最後に万歳三唱、校歌斉唱をして散会した。

株式会社 中野組
 取締役副社長
飯沢菊雄
 (大正14年 第1回卒)
 〒102 千代田区九段北四一―二八
 電話 03-126514661(代)

〒145 大田区田園調布一―三―二五
 電話 03-72113483
長沼孝三
 (大正14年 第1回卒)

〒165 中野区新井二―四七―一八〇
 電話 03-38610786
四釜つぐ
 (大正15年 第1回卒)

医学博士
 齊藤小児科医院
齊藤栄一
 (昭和2年 第3回卒)
 〒156 世田谷区赤堤一―三九―一五
 電話 03-32515233

〒211 川崎市中原区木月大町七二
 電話 044-72214659
川野カツ
 (昭和2年 第2回卒)

母校創立六十周年祝賀会

東京大会を終つて

副会長 高橋正一



昭和五十五年十月十八日、池袋東武デパートのパンケットホールにおける祝賀会は、実に大成功裡に終つた。これは、支部事務局長高橋忠三氏以下若手同窓組が結束して一年も前から立案・計画し、着々と準備を整えて実行された賜ものです。

同窓若手層の活躍こそ、私共の永年こいねがって来たことであり、この会の将来を占うキーポイントでもあります。今回の機関紙発行の企画も正にそれです。

ここに、六十年の歴史の重みを感じます。昔、わずかな同窓生の集まりから出発して、営々とつづいてきた同窓会も、女学校との合同のものとなり、若手層の活躍により、同窓会の将来も明るいものとなりました。

事務局長以下若手世話人各位に対して改めて敬意と感謝の意を表すとともに、今後一層のご健闘を期待いたします。

東京大会に

参加して

副会長 川野カツ



皆様、お元気でございまして。昨年のお越しでしょうか。昨年の東京大会は思ひもかけぬ盛大な会となり、幾年ぶりかでお珍しい方々ともお会い出来て、生きて居てよかつたと痛感致しました。学園を去りまして五十四年、東京生活五十年。この度の東京では、お若い

方々の献心的なお返しをいただいたお陰でかくも大勢の方々にお集まりいただきましてこんな嬉しい事はございません。心より御礼を申し上げます。長井からも御多用のところ遠路お運び下さいまして会を盛り上げていただき、誠に有難うございました。生まれて初めて鏡割りもさせていただきましたし、古稀を過ぎた自分にとつて心残りのない思い出でございました。

この後、会が増々栄えますよう御担当の幹事の方々のお骨折りを感謝しつつ尚一層の御活躍と御多幸をお祈り致します。

池袋に集つた青春

新野晃敏(昭35卒)

昨年十月、私は池袋の東武デパートで催された、長井高等学校の創立六十年記念東京大会に出席した。振り返つてみると、卒業して以来丁度二十年になるが、かかる催しに参加するのは初めてである。最初、知っている顔が殆んど見当らず、とまどいを覚えたが、耳に入ってくる山形弁が、直ちに異和感を消し去り、仲間意識を呼び戻してくれた。間もなくあのオンボロ校舎で、苦案を共にした同級生の顔が目に入ってくる。高校時代スマートな美少年だった友が、薄くなつた頭髮と美事な腹を突き出しながら握手を求めてくる。可愛くあどけなかつた女子高校生が、これまた貫録十分なミセスに変身して、婉然と微笑を投げかけてくる。その時、忘れていた二十年という歲月の重さに、改めて感じ入つた次第である。

会終了後、引続きサンシャインビルで、久し振りの同級会を楽しんだが、旧交を温める機会を作つてくれた鷹桜会東京大会に、あらためて感謝すると同時に、本会が今後益々盛んになることを心より祈念しつつ、拙文をしめくくりたいと思う。

吉野石膏株式会社

取締役社長

須藤恒雄

(昭和3年 第4回卒)

〒100

千代田区丸の内三三ー一
電話03-216-0951(代)

東北サイン工業株式会社

取締役社長

渋谷利蔵

(昭和4年 第5回卒)

〒143

大田区西馬込二一三五ー五
電話03-775-3301(代)

東京医科大学評議員
東京医科大学同窓会監事
石井医院院長

医学博士

石井正次郎

(昭和7年 第8回卒)

〒158

世田谷区上野毛三六一ー七
電話03-701-2361

日本信号(株)常務取締役

工学博士

保科正吉

(昭和7年 第8回卒)

〒336

浦和市瀬ヶ崎四七
電話0488-861215

明治薬科大学副理事長
明治薬科大学同窓会副会長
鷹桜会東京支部副会長

高橋正一

(昭和7年 第8回卒)

〒136 世田谷区宮坂一〇一七
電話03-4225-8258

東京双鷹会の歩み

長井中学校

安部欣一

同窓会の世話をするということは、大変なことである。よほど、「世話好き」「もの好き」「仕事好き」でないといけない。そのうえ、適度に馬鹿でないとむずかしいと思っている。もちろん、これは自らの述べたであって、高橋先輩や、高橋忠三君をそういうつもりはない。もう一つ大事なことは、かならず陰に陽に力になつてくれ

る人のあることである。これなしには、いわゆるボランティアである同窓会はできない。戦後期の事務局をささえたのは、何と云つても高橋正二氏を中心とした、桑島喜平・小松栄一・石坂晃一・大場浩一・水間圭裕・渋谷利蔵などの先輩たちである。戦後の混乱期に在京者の名簿をつくるということ

江戸橋の秋山薬品や、日大医学部の教室で会議をかさねたり、五反田の千代田火災の営業所で、名簿の原稿整理や校正をしたものである。もちろんダルマストープを囲みながら。昭和三十年代の後半、中川先輩から私が引継ぐようになったが、初期においては、五十嵐常造先輩、その後は、吉池良材、森和吉、木村繁、高橋忠三などの各氏にお世話になつた。この期間会員の協力によつて、二十数万円の基金ができたこと、つねにあたたかく見守つてくれた会長に感謝したい。

先輩に感謝して

長井高等女学校

吉田志津

柳田国男先生は「今迄の歴史は文書に残つたもののみ頼り過ぎた。併し本当の歴史は常民の、昔から生きて来たくらしぶりの、語りつがれて来た事柄の中から拾ひ直して見るべきだ。」といつも云われました。

く、そして多くの事柄が消えてしまった事か。それは、今の自分達の日々を思い返して見ても気がつくことです。

第一回の同窓会が開かれ、出席者一五〇〜一六〇名位も集まり、それから毎年のように開かれていたとの事をこの度始めて知りました。世話人は安部欣一氏と女学校関係稲葉トシ子氏（稲葉氏はその後火災により死亡）だったとのことでございます。

今、静かに考える時、受け継がれるべき暮らしぶりや、語りつがれてしかるべき事柄がいかに少な

く、そして多くの事柄が消えてしまったこと。私は、五十五年十月十八日東武百貨店、十一階パンケットホールにて発会とばかり思っていた処、とんでもない。昭和三十四年四月十日、池袋キンカ堂ホールで

一つの仕事の始めというのとはとても大変なもの。御苦労な事だつたでしょう。この事も、このままにしておくと消えてなくなりそうなので機関紙第一号に女学校関係功労者稲葉氏の霊に深謝を捧げて記します。

吉野石膏株式会社

専務取締役
今野信一郎
(昭和13年 第14回卒)

〒123 東京工場 足立区江北二一〇一
電話03-89011101代

吉池金属株式会社

吉池良材
(昭和14年 第15回卒)

〒351 和光市諏訪原団地二一七三〇五
電話048416219420

学事出版株式会社

代表取締役
社長
安部欣一
(昭和15年 第16回卒)

〒102 千代田区外神田二二一三
電話03125515471

大日本図書株式会社

常務取締役
小林秀雄
(昭和15年 第16回卒)

〒270-01 流山市松ヶ丘二一三〇一五一
電話047114314675

太平洋美術会会員
洋画家

菅野力蔵
(昭和17年 第18回卒)

〒197 秋川市牛沼四七八
電話042515913796

長井高等学校創立60周年記念式典開催さる

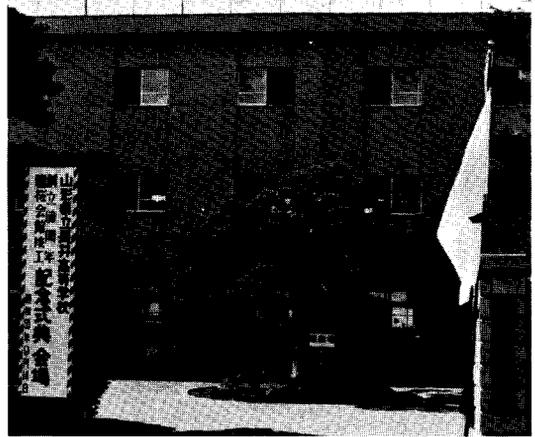
母校、県立長井高校の前身は、県立長井中学校が大正9年4月15日開校式。町立長井実科高等女学校は大正10年4月28日に開校式をあげ出発した。以来、早苗ヶ原と小桜城趾に幾多の青春を育んできた。

母校では、昨年9月14日、創立60周年並びに鷹桜会館竣工記念式典を、体育館および講堂で開催された。(写真4頁)

東京では、1面記載のように、過去最高の参会者で大盛況であった。(写真5頁)



大場徹三副実行委員長挨拶



母校正面



鷹桜会館正面

母校での式典



縮学校長式辞

<p>株式会社 コオノ</p> <p>河野 潔</p> <p>(昭和19年 第20回卒)</p> <p>〒143 大田区南馬込一―四四―六 電話03―775―8811</p>	<p>東洋興産株式会社 代表取締役 社長</p> <p>保科 要三</p> <p>(昭和23―28年教諭(理科))</p> <p>〒247 横浜市戸塚区公田町二―九四―二四 電話045―891―3872</p>	<p>株式会社 高村</p> <p>原田 みよ</p> <p>(昭和18年 第18回卒)</p> <p>〒232 横浜市南区六ツ川四―一―四九 電話045―823―5822</p>	<p>郷土料理もがみ</p> <p>竹田 いそこ</p> <p>(昭和18年 第18回卒)</p> <p>〒173 板橋区大山町三―一―六 電話03―955―5149・1661</p>	<p>社会福祉法人 千草会 おお田保育園</p> <p>園長 小倉 小千子</p> <p>(昭和18年 第18回卒)</p> <p>〒277 柏市大青田一五〇九―二 電話0471―3112795</p>
--	--	---	---	--

東京会場式典 (於・東武池袋バンケットホール)



長沼孝三会長挨拶



挨拶に聞き入る会員たち



高女の校歌も声高らかに

須藤恒雄氏(昭和3年卒)による乾杯



高橋、川野両副会長による鏡開き(故郷からの樽酒)

所長 **小原精壽**
 (昭和26年 第1回卒)
 小原一級建築士事務所
 全国市街地再開発協会会員
 都市計画協会会員
 〒160 新宿区高田馬場一―三四―八
 電話03―208―0696代
 登録第一五四四九号

株式会社葉山商店
 取締役社長 **遠藤剛**
 (昭和26年 第1回卒)
 〒112 文京区千石三―三七―二二
 電話03―941―9485

日本共産党江戸川区議会議員
 区議団 副団長 **安部信**
 (昭和26年 第1回卒)
 〒133 区議会 電話03―652―1151(共産党控室)
 自宅 江戸川区本一色町二五番地
 電話03―652―6170

品川区議会議員
井上 伝
 (昭和20年 第21回卒)
 〒140 品川区大井二―二―一九
 電話03―775―2983

(株)東西館
 代表取締役 **鈴木 廣**
 (昭和19年 第20回卒)
 〒102 千代田区飯田橋二―九―七
 電話03―230―0988

素晴らしい同窓会に出席して

竹田いそ子(昭18卒)

若々しい受付の人達の笑顔に迎えられ、フト、故郷のあたたかい土を踏んだような心の和みを感じながら会場に入りました。そしてなつかしいあの顔に会い、この顔と語り、遠くすぎた青春のあの時を思い出し、手を握りあつて思わず口について出る長井詠りに笑いあいました。会場一杯の皆さんが、友と先輩と語り、盃をあげておられる姿を見ると、東京に沢山の同窓の皆さんが住んで居られ、こんなに楽しく集まって来られるなんて本当に素晴らしいことだと思つたのでございます。

なつかしい校歌をうたう皆さんの顔は若々しくかがやき、私は遠い故郷の川辺の土手や、母校のあの桜並木が思い出され、目頭がじいんと熱くなるのを覚えました。

例会と幹事会のお知らせ

東京鷹桜会では、親睦と発展のために、毎年例会を十月第三日曜日に開くことに決まりました。ご案内は洩れなく差上げたいと思つていますが、住所の分らない人が多いので、友人など、学年幹事あるいは事務局まで、○年卒と記入の上お知らせ下さい。

なお、学年幹事会を五月に開きます。

各クラブ同窓会だより

●音楽部OB会

昭和五十四年十二月、東京地区の音楽部OB会が港区の青山会館で開かれ昭和二十一年から三十四年卒までの男女約七〇余名が集まった。

故郷から、山口のぶ先生がニコニコ顔で出席され、長高初代の音楽部長、高橋俊竜氏(昭25卒)を中心に、かつてない和やかな楽しい時を過ごした。

山口のぶ先生の独唱「初恋」や自己紹介、ピアノ・歌のデモンストレーションの後、みんなで十数曲のコーラスはさすが音楽部と自賛した。

音楽を職業とする人も多く、今年の秋、もつと広く会合をもつ予定です。一人でも多くの参加者を待っています。

連絡先 加藤栄助(昭26卒)
世田谷区上馬一―七―四
夜 03―421―5281

●サッカー部だより

長井高校サッカー部同窓会は昭和五十五年十一月十五日、上ノ山温泉月岡ホテルにて鈴木松市先生をむかえ盛大に行われた。

三十有余年の再会のよろこびは、時間がつにつれ年齢を忘れ、身心共に青春時代にもどり、次回は派手なユニ

フォームをつくり現役に挑戦しようとのこと。足に自信のある諸兄(老若を問わず)は連絡を待っております。

連絡先 板橋区中板橋一九―一〇
那須常一(昭26卒)
03―961―6366

●陸上部OB会

昨年十二月六日夜、大田区大井町のしゃぶしゃぶ料理「いらか」で、陸上部(出席者昭26―28卒)の同窓会を開いた。当時の部長、保科要二先生を迎えて、椎名茂氏(昭26卒)を中心に男女十数名が集つて、一市三郡の駅伝大会での優勝や、昭和二十七年の県大会の優勝、鮎貝小学校での合宿のことなど、当時の懐古談に花が咲いた。

昭和五十七年秋に、もつと輪を広げて開く予定である。

連絡先 椎名茂(941)5806

●テニス部OB会

東京でのテニス部OB会は、もう昔の昭和三十七年頃、銀座の「樽平」で約三十名が集まつて開いたことがある。

高校になつてからのOB達はかりで竹田一熙氏(昭26卒)を中心に「時々開こう」と約したのだったが、数人での会合は開いても、全員での会合は以後開いていない。しかし、「近いうちに行こう」と話がもち上っている。

フジカ興業株式会社
(ルフラン・チェーン)

取締役社長
加藤栄助
(昭和26年 第1回卒)

〒154 世田谷区上馬四―三―三
電話03―422―8839

スリッパ製造・卸

取締役社長
椎名茂
(昭和26年 第1回卒)

〒170 豊島区南大塚二―一―一
電話03―941―5806

興栄電気産業株式会社

代表取締役
菅原富雄
(昭和26年 第1回卒)

〒158 世田谷区深沢五―三六―八
電話03―704―5221

図書教材販売

取締役社長
鈴木幸作
(昭和26年 第1回卒)

〒157 世田谷区北島山七―二―二〇
電話03―309―0053

商工企画株式会社
高橋経営管理事務所

取締役社長
高橋忠三
(昭和26年 第1回卒)

〒173 板橋区小茂根一―一六―一〇
電話03―974―8186・8187

事務局だより

皆さん、お元気ですか。

東京での同窓会は、東京双鷹会として、古くから会合を開いてやってきましたが、母校で、昭和五十三年に女学校の校舎が壊されることになり、双鷹同窓会と顕校同窓会が合併して、鷹校同窓会という名称で合同の同窓会が発足しました。それに伴い、東京も、東京鷹校(ようおう)会となりました。

事務局では、これを機に会の充実を目指し、準備を進め、昨年一月二十七日に各学年幹事に参集いただき、活発な討議を重ね、ちょうど巡ってきた創立六十周年を足がかりに活動を軌道にのせることが出来そうです。

常に言われていることは、若い会員が出席されないことで、同時に名簿が確定できないことです。この二点を何とか解消することにより、長沼孝三会長の言われるように、米沢興讓館の同窓会に近づきたいと思えます。

この機関誌もそういった意図から、高石賢一氏(昭29卒)の発案で、山形東高校の機関誌にならない、事務局長の高橋忠三氏を中心に木村繁氏(昭28卒)鈴木嘉彦氏(昭35卒)の協力で発行されたものです。年に一度は発行したいと考えています。ご協力を願います。

(高石)

矢切鉄工株式会社

代表取締役
菊地久夫

(昭和28年 第3回卒)
〒271 松戸市下矢切五九三

図書出版

株式会社 樹村房

代表取締役
木村 繁

(昭和28年 第3回卒)
〒112 文京区小石川五一六一二〇

ハワス給食

斎藤 純一

(昭和28年 第3回卒)
〒361 行田市本九二一一三〇

東久留米市立しんかわ保育園

園長 **當麻 蓁**

(旧姓 最林寺)
(昭和28年 第3回卒)
〒180-03 東久留米市新川町一―一二

株式会社 乃村工藝社

代表取締役
遠藤 英雄

(昭和29年 第4回卒)
〒108 港区芝浦四一六一四五
電話03-4555-1171

広告制作代理店

株式会社 アド・コンサル

代表取締役
高石賢一

(昭和29年 第4回卒)
〒151 渋谷区千駄ヶ谷一―二〇一
電話03-4701-3961

東京菱和自動車株式会社

業務本部長
高橋邦男

(昭和29年 第4回卒)
〒151 渋谷区富ヶ谷二―二〇一九
電話03-4681-3411

寝具製造卸各種贈答品直販

つちや商店

代表
土屋哲男

(昭和29年 第4回卒)
〒354 富士見市鶴馬二―七―二七
電話0492-516602

京良服・つむぎ織元
有限公司 はくたか

代表取締役
堀 仁丸

(昭和29年 第4回卒)
〒106 港区西麻布三―二〇―一九
電話03-4051-1711

山形新聞東京支社

編集部長
黒沢洋介

(昭和35年 第10回卒)
〒104 中央区銀座三―二―七(第一太陽ビル)
電話03-5431-0821代75

山形交通株式会社

東京営業所長

寒河江 忠

(昭和35年 第10回卒)
〒110 台東区東上野三―三九―一〇
電話03-831-2954:3031

企画から印刷まで

株式会社 彩明社

代表取締役
鈴木嘉彦

(昭和35年 第10回卒)
〒175 板橋区三園一―二二―一七
電話03-9381-6251代

東京地方検察庁

検事 **土屋東一**

(昭和35年 第10回卒)
〒100 千代田区霞ヶ関一―一一―三

株式会社 西友ストア

祖師ヶ谷店

店長 **時田 威**

(昭和35年 第10回卒)
〒157 世田谷区砧六―二―一九―三
電話03-4161-2131:3

日本大学醫學部附属板橋病院

胸部外科病棟 棟長

日本大学醫學部講師

醫學博士 **新野晃敏**

(昭和35年 第10回卒)
〒173 板橋区大谷口上町三番一
電話03-9721-8111代